

史料群番号 89

史料群名	くさき あやお 久佐木綾夫家文書		旧所蔵者	久佐木綾夫
探訪時住所	徳島県海部郡牟岐町			
現在の住所	徳島県海部郡牟岐町			
探訪年月	昭和（1951）年11月			
史料の年代	享保7（1722）年～大正4（1915）年	史料の 総点数	200点	
年代の内訳	近世 117点/近代 15点/不明 68点	筆写稿本	なし	
既刊行目録	なし			

収蔵にいたる経緯

探訪の書類によると寄贈分と借用分があったようで、借用分はすでに返却され、寄贈分は「文書一括」と書かれており、数量を特定することはできない。

史料群の概要

探訪地の牟岐村（むぎむら）は、近世では牟岐浦が村落名で、明治22年に牟岐村、大正4年に牟岐町となった。牟岐浦は、太平洋に面し、対岸には出羽島、津島、大島がある。中世以来の湊として栄え、近世には鰹漁、鯛網漁他の漁業が行われていた。

本史料群は大半が近世の史料で、明治初年頃までの史料中に、銀次郎あるいは久佐木銀次郎の名が見え、これは当浦庄屋を久佐木家が代々勤め、銀次郎が通名として用いられていたことを示している。大半は証書類で、久佐木家の家文書としての性格の強いものである。

